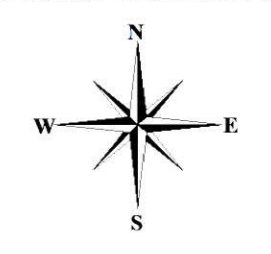
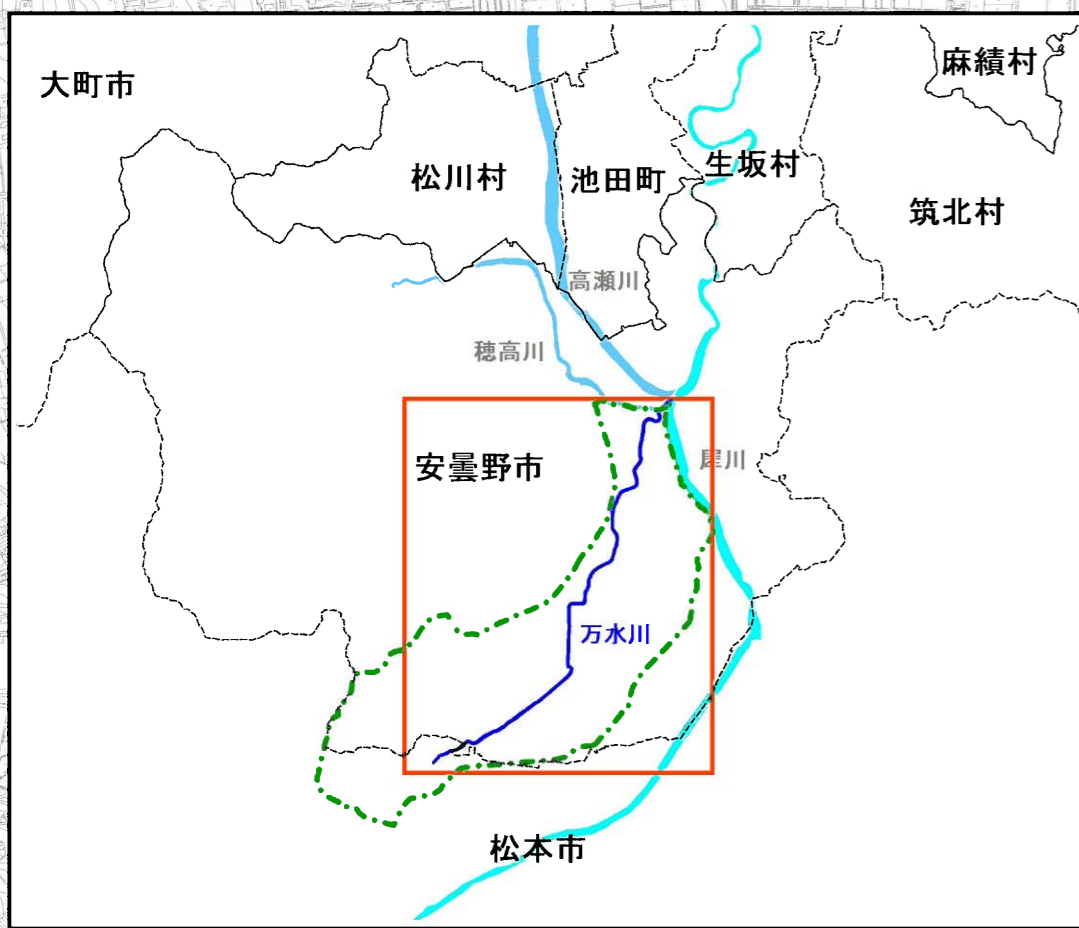


# 信濃川水系万水川 洪水浸水想定区域図 (計画規模降雨)



信濃川水系万水川 洪水浸水想定区域図 (計画規模降雨)

## 1 説明文

- (1) この図は信濃川水系万水川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された計画規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域図等は、公表時点の万水川の河道整備状況を勘案して、信濃川水系の洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率1/30(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30(3.3%))に伴う洪水により、万水川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されてない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

## 2 基本事項等

- (1) 作成主体 長野県
- (2) 公表年月日 令和2年2月14日
- (3) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
- (4) 対象となる水位周知河川 信濃川万水川  
(実施区間)  
左岸: 安曇野市堀金烏川(万水川上流端)から  
安曇野市穂高(犀川合流点)まで  
右岸: 安曇野市堀金烏川(万水川上流端)から  
安曇野市穂高(犀川合流点)まで
- (5) 指定の前提となる降雨 万水川流域全体に24時間で120mmの降雨を想定
- (6) 関係市町村 安曇野市
- (7) その他計算条件等  
氾濫区域を10m格子(計算メッシュ)に分割して、これを1単位として計算しています。  
また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表わされていない場合があります。

安曇野市

松本市

凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m~3.0m未満の区域
- 3.0m~5.0m未満の区域
- 5.0m~10.0m未満の区域
- 10.0m~20.0m未満の区域
- 20.0m以上の区域

市町村境界

河川等範囲

浸水想定区域の指定の対象となる区域

1:15000